



## 第44回全日本中学校陸上競技選手権大会！

# 祝 女子100M全国優勝 いしどうひな 石堂陽奈選手

8月20～22日、熊本県民総合運動公園陸上競技場で第44回全日本中学校陸上競技選手権大会が行われました。八雲中学校3年生の石堂陽奈選手が女子100M競技で向かい風の中、12秒05の好タイムの圧倒的差で優勝し、今年の100M最速の女子中学生の座を掴み取りました。また、走り幅跳び競技では5位に入賞しました。8月25日には優勝の報告のため、学校関係者とともに、町長、教育長へ表敬訪問しました。

石堂選手は、所属する部活や、大会前には休日などにも函館の競技場などで練習を重ねました。10月に横浜市で開催されるジュニアオリンピックへ出場する予定で、今後更に大きな大会も目指したいと意気込みを語りました。



## 第67回社会を明るくする運動 第36回小学校駅伝大会

7月22日、第67回社会を明るくする運動、第36回小学校駅伝競走大会（主催社会を明るくする運動八雲地区実行委員会、八雲陸上競技協会）が大新スポーツ公園で開催されました。

大会は、学校単位で1チーム4人編成で1人1周約900Mのコースを4人で4周する駅伝方式で行われ、32チーム128人が出場しました。会場は、観客や待機する児童から応援の熱気で包まれ、選手はたすきを繋ぎゴールを目指し、一生懸命にコースを走りました。



## 夏休みの思い出がいっぱい！ 第35回小牧市・八雲町 児童学習交流

7月27～30日の4日間、八雲町内で第35回目となる小牧市・八雲町児童学習交流が行われました。この交流は、昭和57年に小牧市小牧山公開55周年記念事業の際、臨席していた尾張徳川家第20代当主徳川義親氏が小牧市と八雲町との交流を提言したことから始まり、昭和58年1月から児童交流が始まりました。小牧市24人、八雲町12人の児童は、熊石鮎川海岸での磯遊びのほか町内各所でアイスクリーム作りや町内協力家庭での船に乗ったり、体験など八雲ならではの体験を楽しみました。



## 大人も子どもも熱気いっぱい！ 第34回商工会夏祭り

第34回商工会夏祭りが8月19日、熊石漁港ふれあい広場で開催され、町民ら約300人がビアガーデンや花火や盆踊りなど夏の夜を楽しみました。はじめに熊石、相沼保育園児たちによる「よさこい」がオープニングを飾り、続いて、熊石出身の伊吹吾郎さんが作詞作曲した「熊石小学校」の校歌が同小児童によって披露されたほか、熊石中学校吹奏楽部による演奏会、熊石空手スポーツ少年団の演舞や泊川太鼓の会による日本海はまなす太鼓、スコップ三味線愛好会によるスコップ三味線が披露され、最後は威勢の良い太鼓に合わせ子供も大人も熱気いっぱいの輪をつくり、盆踊りを楽しみました。

